

防疫対策資材

車のタイヤを消毒していますか？

MOVEマット (車両用強化型)
サイズ：1.74m×3m×16mm (厚さ)



畜舎ごとに履き替えていますか？

長靴 ※畜舎ごとの履き替えでリスクが大幅に軽減します

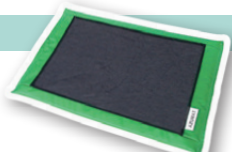
そのまま畜舎に入っていないですか？

踏込消毒槽 (サンボックス)
サイズ：(外寸)504×341×168mm
※消毒槽の複数設置がおすすめです



農場入場までの靴の裏を消毒していますか？

消毒マット
サイズ：約62×49cm、約62×95cm、約62×185cm



【お問合せ先】
全農畜産サービス株式会社
TEL:03-5245-4871
<https://www.zcss.co.jp/sizai/common>



お詫びと訂正
本紙131号、P13「教えて！中研（養鶏）」にて誤りがありました。

右段11行目
誤：85万2000円の利益向上
正：8万5200円の利益向上
読者の皆さまにご迷惑をおかけいたしました事を深くお詫び申し上げます。

表紙写真
みのりみのある大分店、Aコープくす店、株式会社古澤畜産の皆さんと関係者の皆さん、令和2年度畜産女性経営者育成強化全国シンポジウム、第14回全農学生「酪農の夢」コンクールの誌面より

編集委員
三浦康治／中尾山隆司／剣持和幸／澤 明／佐藤哲誠／藤田和政
大畑博義／佐藤由治／泉瑞枝／江崎尚二
榮田拓起／藤田勇気／児玉博士／関口美加／岩橋かをり／坪野佳奈子

発行元
JA全農畜産生産部推進・商品開発課
東京都千代田区大手町1-3-1
TEL03-6271-8236
FAX03-5218-2526

編集協力／株式会社青丹社
デザイン／株式会社バンブー
撮影／猪又直之、竹田宗司、氏家岳寛
執筆／今野靖人

校正／くすのき舎
印刷／大日本印刷株式会社

今後、JA全農に期待する事を教えてください。
一度食べてみたいものは？また、それはなぜですか？

令和3年2月発行(隔月発行)※本誌の無断転載を禁じます

知っておきたい ちくさん用語！

くみあい養豚生産管理システム Web PICS (4ページより)

JA全農が提供しているクラウド型養豚生産管理システム。農場の日々の作業(導入、種付、分娩、哺育・離乳、廃用、へい死、出荷等)を入力する事で、母豚の繁殖成績や農場全体の成績を把握できる。2019年12月時点、全国で約360農場に導入されている。繁殖用母豚の登録数は約125千頭で、国内の母豚の約14.7%が当システムで管理されている。

編集後記



●共創するチカラで取材させていただいた「おおいた豊後牛」は、コロナ禍にあってもネット販売で売り上げを伸ばしているとの事で、畜産業界の明るいニュースに嬉しくなりました。●また、巻頭でインタビューさせていただいた石川佳純選手は、小柄ながらも、トップアスリートとしてのオーラを感じました。大好物のお肉の話題になると、とても楽しそうにお話いただけたのが印象的でした。オリンピックに向けて、益々のご活躍を祈念しています。(T)

読者の広場

多くの方が大変な思いをしながら季節は巡ります。日本の四季は寒い冬を越え、少しずつ暖かい春の陽気を感じるようになってきました。今回は畜産業界で気になるニュースなどについてお聞きしました。

Q. 最近、畜産業界で気になるニュースは何ですか？

- 鳥インフルエンザが拡大している事。
(佐賀県・繁殖牛 ななのパパさん)
- 牛肉、豚肉の価格。
(京都府・鶏 匿名)
- 豚熱が山形県庄内地方に出た事にびっくりしました。
(山形県・黒毛和牛 匿名)

「読者からひと言」

- 「豚の情報をもっと取り上げてほしい！」
(新潟県・養豚 坂上 慎治さん)
- 「これからの寒さ対策及びウォーターカップ(水飲み器)が凍結した時に、どのような方法で水を出しているか教えてほしい」
(福島県・黒毛和牛 中川 源さん)
- 「養鶏に関する実例、事例などがあると良いと思います」
(京都府・鶏 近ちゃんさん)

※お寄せいただいたご意見・ご要望につきましては、誌面制作の参考とさせていただきます。
「読者の広場」には締め切り日までにいただいた分を掲載しています。

Q. 2021年をどのような年にしたいですか？

- 丑年なので、これまで以上に牛との信頼関係を築きたい。
(岩手県・和牛 匿名)
- 「疫」が終わりますように……。
(岩手県・牛 やまちゃんさん)
- 子牛(素牛)出荷頭数を増やす(借腹活用)。
(新潟県・和牛繁殖 中川 邦昭さん)

プレゼント



スマートフォン等からも回答いただけます！



<https://onl.tw/u4PnJqp>

本誌に対するご意見や、読者アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選でJAタウンに出品されている各地の名産品等をプレゼントします。とじ込みハガキ・FAX用紙・QRコードをご利用ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。ご回答は、誌面に掲載される場合があります。お名前の掲載が不可の方はペンネームが匿名希望を明記ください。

締め切り：2021年3月19日到着分まで

ちくさんクラブ21及びハガキ・FAX・メール、アンケートの個人情報保護法対応提供いただいた個人情報は①誌面企画への反映、②質問に対する回答発送、③意見に対する確認作業、④プレゼント発送に利用いたします。また、この情報はJA全農からの情報提供を目的として利用させていただくこともあります。個人情報はJA全農個人情報保護方針に基づき厳重に管理いたします。詳しくは「JA全農ホームページ」にあります個人情報に関するご案内をご覧ください。http://www.zennoh.or.jp/

見てみて！ うちの農場 vol.18

vol.18

—高等学校編—



佐賀県立唐津南高等学校

本校畜舎は、学校より徒歩15分ほどのところにあります。移動で疲れた私たちをウサギやヤギ、そして牛たちが癒してくれます。3年前から畜産専攻生として授業に取り組み、現在は2年生5人、3年生10人で繁殖牛1頭、子牛1頭、肥育牛4頭を飼育しています。地元企業との連携で、しょうゆ粕を使ったオレイン酸値アップの研究に取り組んでいます。また、畜産後継者の育成に力を入れ、佐賀牛生産のための畜産実習に励んでいます。

みんなが集まった集合写真



疲れた時に癒してくれるウサギ

農場で働くご家族、従業員の方々などを写真とともに紹介します。写真には簡単な説明を書き添えていただき、お気軽に編集部までご送付ください。なお、写真の返却は致しかねます。あらかじめご了承ください。宛先は「〒100-6832 東京都千代田区大手町1-3-1 JA全農畜産生産部推進・商品開発課/ちくさんクラブ21編集部」もしくは、eメール「zz_zk_chikusan_club@zennoh.or.jp」まで。